

町長新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。
町民の皆様には、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から、町政の推進に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて昨年は、世相を表す漢字に「金」が選ばれたように、ロンドンオリンピックでは7個の金メダルをはじめ日本史上最多の38個のメダルを獲得しました。さらにはiPS細胞の研究で、京都大学の山中教授が金メダルに等しいノーベル賞を受賞するなど、「金」という漢字が躍った一年でした。

一方、東日本大震災の復興に向け、国を挙げて様々な取組が進められた年でもありました。宇美町としても、職員の派遣や募金活動等を通して、被災地の支援に努めてきたところでもあります。この災害が時の流れとともに風化することなく、一日も早い復旧・復興が成し遂げられますよう、心から願っている次第でございます。

このような中、九州地区におきましても、気象庁が「これまでに経験した

ことがないような大雨」と短文で緊急情報を発表して警戒を呼び掛けた「九州北部豪雨」が発生し、宇美町でも、砂防施設や河川の護岸崩壊、町道への落石などの被害を受けました。当町では、毎年のように発生する自然災害への対策や、町内の一部が土砂災害警戒区域に指定されたことなどに鑑み、避難場所の位置情報をはじめ土砂災害が発生する恐れがある区域を示した「宇美町土砂災害ハザードマップ」を作成し、三月に全戸配布する予定にしております。平常時からご家族で目を通していたくなど、有効にご活用いただくことを望んでおります。

今後とも、安全で安心なまちづくりの推進をはじめ、高齢者対策や産業振興、都市基盤の整備、さらには教育の充実など、「共働」を基底に据えた施策の推進に全力を挙げていく所存であります。

町民の皆様におかれましては、町政へのより一層のご支援、ご協力を賜りますとともに、本年が皆様にとりまして輝かしい年となりますよう祈念いたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

宇美町長

安川 博



明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に輝く新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げますとともに、日頃より町政発展や議会活動に対し多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の社会情勢をみますと、7月に発生した九州北部豪雨による各地での土砂災害や尖閣諸島の問題などにより日本経済はさらに厳しくなっており、出口の見えない経済情勢に将来への不安は尽きないものであります。このような中、12月16日に行われた衆議院選挙で発足した、新たな政権のもとに行われる経済対策によって、これからの日本の将来が好転することを期待いたすものであります。

また、昨年はロンドンオリンピックが開催され、レスリングの吉田沙保里選手がオリンピック3大会連続金メダルに輝き、国民栄誉賞を受賞しました。さらに、iPS細胞でノーベル生理学・医学賞を受賞した山中教授など、スポーツの面、学問の面でもこれからの日本を背負っていく

子どもたちに夢と希望を与える明るい話題もあつた一年でありました。

さて、議会に目を向けますと、昨年9月に地方自治法の改正があり、議会の権限強化や活性化に向けた改正が行われました。我が宇美町も地方自治法の改正にともない、12月議会において委員会条例と会議規則について改正を行いました。町民の皆様への負託に応えるため議会活性化を進め、議員の意識改革や住民参加の推進等を行い、議会の役目である行政へのけん制や監視能力を高める努力をして参ります。

地方自治体を取り巻く環境は厳しく、我が町においても今後ますます厳しい行財政運営を余儀なくされるでしょう。そうした中にありましても、町民の代表として、町民皆様方のご意見を町政に反映させるべく、議会としても全力を尽くします。どうか本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、この一年が皆様にとりましてすばらしい年となりますことをご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

宇美町議会議員

白水 英至

